



# Chitose Rotary Club

川端会長方針  
“いい仕事をしよう”

会長 川端 清 副会長 齊藤 博徳 幹事 大澤 雅松  
会長エレクト 藤本 敏廣 会計 五十嵐 桂一  
第2510地区ガバナー 安孫子 建雄 第7グループ・ガバナー補佐 大川 健一

ロータリー創立日 1905年2月23日  
千歳RC創立日 1967年4月26日

～12月はロータリー家族月間～

本日の例会(12月19日 第25回) 夜間例会(クリスマス家族会)

担当:親睦活動委員会

## 第24回(通算2300回)例会報告

日時:2013年12月12日(木) 12:30~13:30

場所:ANAクラウンプラザホテル千歳 例会場

プログラム:通常例会

担当:出席・資料管理委員会

司会:SAA・プログラム委員会 藤井 雅一 委員長

四つのテスト:会員増強委員会 沼田 常好 委員

## 会長挨拶(川端 清 会長)



フィリピンでの台風災害で、150万人とも言われております難民への復旧支援義援金ですが、会員の皆さんのご厚意で先週は31,604円を集める事が出来ました。ご厚意に感謝申し上げます。熱い気持ちがありましたらまだまだ受け付けておりますのでよろしくお願ひ致します。

先週のロータリー情報紹介で発表されましたが、佐藤秀雄パストガバナーにおかれましては12月2~3日に開催されました、「ロータリー研究会」へのご出席、お疲れ様でした。報告の中で会員の減少がもたらす危機感があり、その事が重要な問題になっている観点から、職業奉仕の勉強会等を通じて会員増強・退会防止に努めて欲しい事、また、人頭分担金についてもお話を頂きました。当クラブは職業奉仕委員会が先行して年に数回その思想に沿った勉強会を開き、成果が上がっていると思っています。もっと大きな成果を上げる為には、勉強会への参加人員が増える事です。会員の皆さんの更なるご協力をお願い致します。

会員増強委員会の卓話として、村上 倫行 委員長と佐々木 昭 副委員長から「サクセス・ジャパン大作戦」に関する卓話を頂きました。会員増強アンケート調査表の活用から新ロータリークラブの提唱まで、ノウハウを駆使しての講話を頂きました。色々参考になると思います。有り難うございました。私の場合を思い返してみますと、元職場の送別会後に帰宅途中の道ばたで、ある方とばったりと出会い、「ちょっと一杯付き合えよ」と言われて入った飲み屋にバッジを付けた大御所が5~6人おりました。それが私のロータリーの始まりです。出会いの形は色々あって良いと思います。会員の皆さんもそれぞれ思い出があると思います。そのことを鑑みながら1人でも多くの会員が増える事に繋がると良いと期待しています。

## 幹事報告(大澤 雅松 幹事)



①クラブ奉仕委員会を12月6日にANAクラウンプラザホテル千歳1階レストランで開催しました。三役と中村堅次委員長の他、委員である各委員長(または代理者)計8名が参加し、川端年度前半を振り返り、後半への課題を解消して次年度へ繋げる事を確認しました。

②フィリピンの台風被害復興支援募金、前回に続いて今例会でもお願いします。本日は10名から計1万円が寄せられました。(2回合計41,604円)

③市内他クラブなどから新年交礼会の案内が来ています。三役で分担して出席します。

④本日は出席・資料管理委員会担当で出席率の向上策についての卓話です。私に発言の機会がありましたら、クラブ奉仕委員会で出ていた内容を交えてお話し致します。

⑤次回例会はクリスマス家族会です。ご家族と共に楽しんで下さい。

## 親睦活動委員会より(斉藤 えみこ 委員長)



先週に続いてお願いです。プレゼントも徐々に集まってきておりますが、もう少し日にちもありますのでご協力頂ける方はお早めをお願い致します。当日の人数ですが、今の所小さいお子さんも含め106名となっております。まだまだ、当日も受付しております。家族会ですので沢山のご参加をお待ちしております。

## 出席・資料管理委員会卓話(伊藤 一三 委員)



伊藤一三委員は11月21日(職業奉仕委員会担当例会)の卓話「不動産あれこれ」に続き、2回目の担当となりました。お疲れ様です。今回は、伊藤委員が所属する出席・資料管理委員会の担当で、出席率向上について若手委員長を主体に考えを発表して頂く形で進められました。

## 出席率

今回:59.2%(12月12日=32/54、実数)

確定:94.4%(11月28日=51/54、うちMu0名)

最初に伊藤会員から、今年度7月からの通常例会では実出席者数は30～35名前後で推移している旨の実態報告と、確定出席率の算定方法などの説明がありました。続いて、今後どのようにしていけば出席率が向上していくのかを数名から意見を募りました。

※以下、各会員の発表ワンポイントと大澤幹事からの要旨を掲載します。

#### 山中正一会員（出席・資料管理委員長）



「諸先輩の貴重なお話が気軽に聴ける自己研鑽の場としての認識を持つ」

#### 斉藤えみこ会員（親睦活動委員長）



「クリスマス家族会とか子供のころからロータリーに触れる積み重ねも有効」

#### 坂川勝文会員（クラブ会報・広報・雑誌・IC委員長）



「例会の雰囲気将会報、HPで伝え、また出席したくなる紙面創りに努力」

#### 大西信也会員（社会奉仕委員長）



「出席が職業奉仕の義務と捉え、何が何でも出席するという意識を持つ」

#### 浅利美恵子会員（職業奉仕委員長）



「外部講師の普段は聞けない卓話や移動例会など魅力のある例会創りに努力」

#### 藤井雅一会員（SAA・プログラム委員長）



「委員会ごとの横の連携と声掛けが重要」「別立場として食事内容にも配慮」

#### 沼田常好会員（会員増強委員会）



「町内会も一軒一軒、ロータリーも会員同士が声を掛け合うことが重要」

#### 大澤雅松幹事



出席率の向上には、多くの会員が是非出席したいと思える、魅力ある例会を準備するのが最も効果的だと考えます。その為に、担当の各委員会で知恵や工夫が大切です。

もちろん、会員が自らの経験・体験を基に、他の会員の知らない情報や人間性を披歴したり、当該委員会にまつわる地区、日本、国際の各レベルでの方針や考え方を紹介する事も必要であり大切な事ですが、時には外部講師を招いて、地域の問題や時事問題などを取り上げることも考えて良いかと思えます。

魅力ある例会を準備出来ても、それを効果的に会員に知らせなければなりません。SAA・プログラム委員会は、担当例会の1カ月前までに内容を知らせよう求めています。事前に理事会に内容を知らせる事で、例会や会報の場で会員に周知出来ます。

ロータリークラブは、一人では成り立ちません。例会をはじめ、同じ時間と場所を共有して、同じ体験を重ねていく中に、仲間意識、友情や親睦、社会への貢献といった意識も高まっていくのです。出席率向上は、皆さんが力を合わせていく中で生まれていくものだと思います。

～詳しくはホームページをご覧ください～

#### クラブ奉仕委員会開催報告

クラブ奉仕委員会（中村堅次委員長）が12月6日、ANAクラウンプラザホテル千歳1階のレストランで開かれた。クラブ奉仕系各委員長で構成する同委員会。川端年度前半の活動を振り返り、後半に向けて例会の円滑な運営、クラブの活性化をより進めることを確認した。

前半の問題点で、SAA・プログラム委員会からは、各委員会担当例会の1カ月前に例会計画書を提出する事になっているが、ほとんど実行されていない点を指摘。事前の周知が出席率や会員意識の向上、活性化に繋がる基本となる事を再認識し、事前の計画提出を徹底する事にした。

まとめとして福田委員からは「若い人が元気に活動しており、活気が感じられる。」と評価され、川端会長からは「後半、更なる協力と連携を。」と述べられ、中村委員長からは、「良い話が出ていた。次年度に繋がるものも多かった。」と締めくくられていました。

～詳しくはホームページをご覧ください～

#### ニコニコBOX

1. 藤本 敏廣 エレクト 妻の誕生日にお花ありがとうございました。
2. 五十嵐 宏 PC うちの奥さんにお花を頂き、ありがとうございます。
3. 今野 良紀 会員 新入会員増強にあたり「入会します!!」とまで言われましたが、その夜に「考えさせて下さい」と言われました。村上倫行会員増強委員長に足まで運んで下さり申し訳ございませんでした。まだ、あきらめません。
4. 大澤 雅松 幹事 クラブ奉仕委員会へのご出席ありがとうございました。川端会長、中村委員長ごちそうさまでした。

本日のニコニコ集計4名 合計 4,000円